

★札幌座をお迎えくださる劇場の皆様へ

【★札幌座の稽古期間中と、劇場への搬入・仕込み作業時の感染症対策】

- ◆札幌座は、稽古期間中も「扇谷記念スタジオ・シアターZOOの感染症対策」に準じた対策を施し、すべての出演者・スタッフの体調把握と感染拡大防止策を徹底したりリハーサル期間を経て劇場に伺います。
- ◆事前に劇場管理者と相談をさせて頂き、劇場施設内に**同時に滞在する人数の制限**を行います。全員の入館完了後に劇場管理者へ**利用者名簿・チェックリストを提出**します。
- ◆札幌座の出演者・スタッフは、全員**マスクを着用**して劇場へ伺います。
- ◆**全てのスタッフの連絡先は札幌座が把握し**、劇場管理者の方が必要と認める際にはそれを提出します。
- ◆劇場施設への入口で、「**靴底消毒**」「**手指消毒**」「**検温**」「うがい薬(劇場が用意)による**口腔殺菌**」を行い、札幌座の責任者によるチェックリストへの記入をします。(非接触型体温計を持参)
- ◆仕込み作業を行うスタッフは、**劇場内専用のマスクかフェイスシールド**を着用します。スタッフが着用してきたマスクは、マスク専用ビニール袋に入れて記名し、各自で保管します。
- ◆物品の搬入作業終了後、再度の**靴底消毒**と殺菌石鹼による**手洗い**を行い、札幌座の責任者による名簿の**チェック欄への記入**をします。
- ◆仕込み作業中やリハーサル中は、利用者同士の密接を避けるための工夫を徹底します。
- ◆繰り返し劇場施設を出入りするスタッフに対しては、その都度、**靴底消毒・手洗い・うがい**の徹底を促し、チェックリストへの記入も行います。
- ◆飲物は蓋つきのペットボトルを個別に利用し、共用のコップの使用は禁止、**紙コップも1回限りの使用に限定**します。弁当など食品の控室・楽屋への持ち込みは**個別包装されたものに限定**します。

【リハーサル・公演期間中の感染症対策】

- ◆舞台に出演中の出演者以外は**マスクの着用**を徹底します。メイク後の出演者はフェイスシールドを着用する場合があります。
- ◆マスクを外す際は、**マスク保管用のビニール袋**に入れ、**各自記名し、置き場所を明確**にします。
- ◆劇場施設内の**常時換気**をお願いいたします。
- ◆頻繁な**手洗いと手指消毒、小道具・衣裳、大道具の消毒**も徹底します。(消毒資材の持参)
- ◆すべての客席、手すり、ドアノブ、エレベーターボタン、スイッチなど、観客の皆様が手を触れる可能性のある部分の消毒に劇場の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【劇場施設からの退館時】

- ◆ゴミ処理の方法については、劇場が指定する方法に従いますのでご指示ください。
- ◆**退館時も入館時と同様に手洗い・うがい・検温・名簿へのチェック**の後、退館時間を記入し、劇場の方が必要と認めた場合には、それを提出いたします。

今後、状況の変化や最新情報に応じて、これら対策の内容やレベルを変更する可能性もあります。その都度札幌座と劇場の方とで相談をさせて頂き対策の内容を確認させていただきます。

札幌座公演メンバーの中に感染が認められ次第、劇場側に報告させていただきます。その後の公演中止などの判断や対応など、更なる詳細については札幌座の公演責任者と劇場の方とで事前に相談をさせて頂き、双方協力の上で安全で慎重な上演実現にご協力ください。

2020年6月22日

公益財団法人 北海道演劇財団 芸術監督 斎藤 歩